

埼玉県議会議員(大宮区)

No.008号

藤井たけし

県議会 レポート



日本一地域の絆で結ばれたまち

「信頼から期待へ」

埼玉県議会議員として選出をいただけてから1年が経過しました。この間さまざまに現場に足を運び、一人ひとりの声をお聞きしながら、「期待から信頼へ」を胸に私なりに全力で駆け抜けてまいりました。

身近な政策を維持する議論を

現在の日本を取り巻く最も大きな課題のひとつは少子高齢社会です。人口、とりわけ働き手が減少すると税収もおちこみます。

これからの医療や福祉は、子育てや教育は、どうなるのか。私の所属委員会であります「少子高齢対策特別委員会」での取り組みについては別の機会で紹介させていただきますが、こうした身近な政策をどのように維持していくのかという議論も重要です。

人と地域を伸ばす取り組み

人への投資も大事ですし、

拠点性の高い地域のポテンシャルを引き出す、伸ばす取り組みも極めて重要です。自動車の交通結節点である鶴ヶ島でもビッグプロジェクトがスタートしました。大宮でもこれまでレポーターしてきましたとおり、「大宮駅グランドセントラルステーション構想」や駅周辺のまちづくり、「大宮公園グランドデザイン」等々、課題も決して少なくありませんが、着実に進行中です。日本、埼玉、そして大宮のために、更に誇りを持てる地域のため、将来を担う子どもたちの笑顔のため、まっすぐに全力で取り組んで参ります。今後ともあたためたいご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。



氷川参道にて腐朽調査。来年より歩道化をすすめています。

プロフィール 1975年(昭和50年)生まれ
A型 うさぎ年
日本大学文理学部卒業。埼玉県議会議員(南第5区・大宮区)現在1期目。
産業労働企業委員会、少子・高齢福祉社会対策特別委員会
[経歴・資格]
参議院議員 元公設第一秘書、上田清司埼玉県知事元事務所長
清水勇人さいたま市長 元政務秘書
大宮南小学校PTA元会長、大宮南中学校PTA前会長
明日のさいたまを創る会副会長
埼玉県認知症サポーター、さいたま市防災アドバイザー
国会議員政策担当秘書資格、防災士など。
[家族] 妻、娘 [好物] カレー、納豆
[好きなこと] 読書、運動(サッカー、ラグビー)
現在はマラソンとグラウンドゴルフに挑戦中。



大宮公園の将来像を一緒に考えてみませんか？

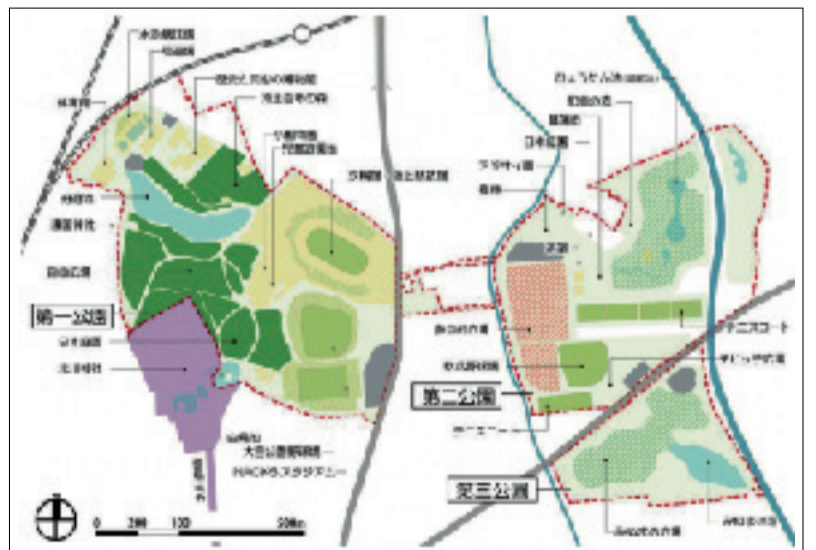
今後100年を見据えた大宮公園グランドデザイン検討委員会が、パブリックコメントを募集中!

大宮公園はH29年度にボート池の葦の除去、H30年度に野球場のトイレの改修(洋式化)・白鳥池護岸整備など実施しました。大宮公園内のトイレについてはH32年度には全て洋式化を行う予定です。

また、長期ビジョンとして今後100年の展望を策定する「大宮公園グランドデザイン検討委員会」でこれまで、計4回の協議がなされました。

憩いの場としてだけでなく、スポーツ、健康、教育、防災、子育て、観光など多様な機能を有し、更にそれらの機能と魅力のアップが求められています。しかも、人口減少社会においてどのように管理運営するか、私は**官民連携(PPP)**を主眼に協議を進めていくべきと考えます。

グランドデザイン検討委員会はパブリックコメントを11月22日まで募集していますので、これからの公園づくりに是非参画してください。藤井へのご意見ご提言ももちろん大歓迎です。



将来を担う責任！挑戦する勇氣！

パブリックコメント募集ページはこちら



官民連携(PPP)とは?!

今後、多くの公共施設等が老朽化により更新時期を迎える中、公的負担の抑制のため、民間と連携して公共サービスを提供する方法を官民連携(PPP—Public Private Partnership)と呼びます。全国で数多くの先進事例がありますが、例えば、2015年4月から大阪城公園は、管理運営を民間事業者に一本化した結果、3年目で来園数は約1.5倍となり、大阪市としては、4000万円の赤字が、1.79億円の黒字へと、約2億円の収支改善となりました。

